



2026年10月30日

各 位

会 社 名 丸 文 株 式 会 社

代 表 者 名 代表取締役社長 兼 CEO 堀越 裕史

(コード番号 7537 東証プライム市場)

問 合 せ 先 常務取締役 兼 CFO/CSO 中田 雄三
管理本部長

(電 話 番 号 0 3 - 3 6 3 9 - 3 0 1 0)

2027年3月期第2四半期（中間期）業績予想と実績との差異および

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年5月11日に公表いたしました2027年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたので、お知らせいたします。また、最近の業績動向等を踏まえ、2027年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 第2四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異（2026年4月1日～2026年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	105,000	2,700	1,900	1,200	45.73
実績値(B)	108,726	4,575	4,426	2,773	105.68
増減額(B-A)	3,726	1,875	2,526	1,573	
増減率(%)	3.5	69.5	133.0	131.1	
(ご参考) 前期 中間期実績 (2026年3月期中間期)	102,697	2,727	1,759	985	37.67

2. 通期連結業績予想の修正（2026年4月1日～2027年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	225,000	7,800	6,000	4,000	152.42
今回修正予想(B)	236,000	9,800	7,900	5,200	198.12
増減額(B-A)	11,000	2,000	1,900	1,200	
増減率(%)	4.9	25.6	31.7	30.0	
(ご参考) 前期 実績 (2026年3月期)	213,425	7,763	4,218	3,303	126.11

3. 差異および修正の理由

2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績につきましては、売上高は、デバイス事業においてモビリティ向け半導体の需要が想定を上回ったことに加え、システム事業においても産業機器分野が堅調に推移したことから、前回予想を上回りました。利益面につきましては、売上高の増加に加え、商品ミックスの改善により売上総利益率が向上したことから、営業利益は前回予想を上回りました。また、当中間連結会計期間において為替相場が円高方向に推移し、営業外収益として主に外貨建て債務および有利子負債の決済に伴う為替差益を計上した結果、経常利益および親会社株主に帰属する中間純利益は、いずれも前回予想を大幅に上回る結果となりました。

2027年3月期通期の連結業績予想につきましては、第2四半期（中間期）累計期間の業績が売上高・利益ともに前回予想を上回ったことに加え、今後の市場環境の変化や需要動向等を考慮し、上記のとおり上方修正いたします。

なお、上記の業績予想修正を踏まえ、期末配当予想も修正いたしました。詳細は本日公表いたしました「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

（注）本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上